

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化の傾向が見られた場合の対応について、事業所が「見取りに関する指針」に沿って、早い段階から家族、医師、事業所で今後の対応について十分話し合い、終末期に向けた家族の意向に添えきれない場合又重度化の原因は様々ですが、その対応に家族の理解と協力が得られない等課題はある。	重度化が進行しても、家族が安心してホームで協力して、見取りまで、寄り添ったケアが出来るよう、理解して頂くことが利用者にとっても重要なことで努力すべき事です。	重度化は、加齢による、又病状により進行する場合、さまざまあるが、ホームの生活では日々の健康管理による健康維持、体力維持、又食事の有りかた等重度化にならない生活環境に職員は日々利用者に接する取り組みを怠ってはいけない、しかしその様な活動等に参加を拒否する利用者はどう対応するか課題は残る。	12ヶ月
2	45	入浴曜日が設定しているが、希望により設定以外でも入浴できるよう調整している、しかし職員は利用者の体調や希望に合わせて、行っているが、他の見える活動と違って、気づきが重要な要件である、したがって職員により問題点が発生する可能性がある。	日々の生活で、基本理念に関する事柄で、したがって設定した入浴曜日でユニット間で協力し、利用者も安心、納得できる状況を創出していかなければならない。	入浴は何時でも、好きな時に入浴を楽しむことが出来ることは理想です、ホームでは利用者の心身の安定した生活を第一と考え取り組み活動を優先させていく、入浴は今後も午後ユニット間で協力して希望に沿ったお風呂に関する計画を立て、安心して生活出来る環境を整えていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。